

或問

編集後記

『或問』第29号をお届けします。論考が14編、翻訳資料等が3編収められています。200頁を越える分量となり、内容的には歴史学、言語学、思想史と科学史に分かれています。寄稿された皆さん、ありがとうございました。

表紙は、前の数号と同じく人物写真を使用することにしました。29号の表紙人物は、江戸時代後期の蘭学者で『重訂解体新書』を完成させた大槻玄沢（1757-1827）です。玄沢は『解体新書』の翻訳者で、師でもある杉田玄白と前野良沢から一文字ずつもらってつけた名前だと言われています。

今年の中国語履修者の数は、昨年より15%ほど増えました。他の大学も増加に転じたと言っています。語学は、時の国際情勢に影響されるのは仕方のないことですが、できれば乱高下のないように願いたいものです。

厳復研究の一環として氏の『政治講義』を取り上げました。中国は天下から国家になって僅か100数年と厳復が指摘しています。「愛国精神」の短さに気づかされました。

原稿の編集を終えたころ、梅雨も明けました。梅雨らしくない土砂降りが多かったような気がしてなりません。今年の夏は酷暑になるそうですが、夏休みの間、十分に休養し、秋の読書シーズンをお迎えください。

裏表紙には、今年2月に出版した論文集の書影を付けました。『東アジア言語接触の研究』と題する本書は、2015年3月早稲田大学で開催した研究会で発表された論文を15編収めています。

次号は2016年11月末を締め切りとしたいです。皆様のご寄稿を心待ちにしております。

第29号編集担当：沈国威（2016.6.30）

執筆者一覧

松浦 章	（関西大学）
司 佳	（復旦大学）
朱 鳳	（京都ノーテルダム女子大）
張 氷	（中央財経大学）
王 广超	（自然科学史研究所）
王 雪	（山口大学）
徐 克偉	（関西大学）
仇 子揚	（関西大学）
曹 悦	（関西大学）
楊 帥可	（関西大学）
吉田慶子	（大東文化大学）
劉 賢	（北京外国語大学）
王 麗娟	（浙江财经大学）
周 菁	（関西大学）
郭 玉紅	（北京外国語大学）
千葉謙悟	（中央大学）
沈 国威	（関西大学）

或問 第29号 2016年6月30日発行
WAKUMON No.29 (2016.6)

編集・発行：

近代東西言語文化接触研究会
代表者 内田慶市

E-mail: u_keiichi@mac.com

<http://keiuchid.sakura.ne.jp>

編集 沈 国威

E-mail: shkky@kansai-u.ac.jp

<http://www2.itc.kansai-u.ac.jp/~shkky/>

事務局：関西大学 文学部 内田研究室

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

郵便振替

口座番号：00950-4-314791

口座名称：近代東西言語文化接触研究会

発行 白帝社

171-0014

東京都豊島区池袋2-65-1

Tel. 03-3986-3271

印刷 遊文舎

頒価 1,500円